



Rotary Serving Humanity
2016~2017年度RIテーマ

例会場：ホテル プエナビスタ／例会時間：第1・2水曜日 19:00~20:00, 第3・4・5水曜日 12:30~13:30

「お城を見つめ直す」

バッチの引き継ぎ 18:55



征矢 前年度会長から
西牧 新年度会長へ

西牧 会長から
パスト会長章 贈呈

丸山 前年度幹事から
藤田 新年度幹事へ



藤田 幹事から
パスト幹事章 贈呈

点 鐘 19:00

西牧会長



司 会 SAA・プログラム 宮澤クラブ管理委員長
斉 唱 「君が代」「奉仕の理想」

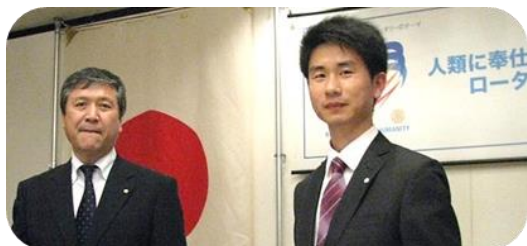
ゲスト紹介

西牧会長

米山記念奨学生 李 穎輝 様

李 穎輝様へ米山記念奨学金授与

西牧会長



7月お祝い報告

[会員誕生祝] 宮澤会員 西川会員 児野会員
[皆出席表彰] 19年 宮澤会員

会長あいさつ

西牧会長

ロータリーでの初めての挨拶となります。この一年間よろしくお願ひします。

ロータリーでの私の目標は「お城を見つめ直す」ことです。クラブをまたお城そのものも見直してみたいと思います。その中で当クラブの主たる事業の松本児童園との交流を継続し、里山事業についても実行していきたい。さらに本年度はお城名交流会を実行委員会を中心に実施、さらに青少年の育成を目的とした奉仕として松本少年刑務所の受刑者に対する就労支援活動を計画して、できれば当クラブの奉仕の柱の一つに育てたい。

クラブの経営改善も必要であり、会員増強はもちろん節約に努める必要があります。松本城の歴史の確認の一つとして会員の皆さんからはお城との出会いを中心に会員卓話をお願いします。

また、私の都合で水曜日に例会を移していただきありがとうございました。

仕事の都合上出席に不都合が出ることもあるかもしれません。会員の皆さんの協力のもとで一年間をやり遂げようと思ひますのでよろしくお願ひします。

現況報告 (平成28年7月1日現在)

藤田幹事

◎本年度の組織

- *RI会長；ジョン F. ジャーム 君(米国・テネシー州；チャタヌーガRC)
- *RI会長エレクト；イアンH. S. ライズリー 君(オーストラリア；サンドリングムRC)
- *RI理事；斉藤直美 君(豊田RC)
- *RID. 2600ガバナー；原 拓男 君(佐久RC)
- *RID. 2600ガバナーエレクト；関 邦則 君(長野RC)
- *中信第一グループガバナー補佐；佐々木 清夫 君(松本東RC)

◎RI. 為替レート； 1ドル102円 (7/1現在)

- ◎ガバナー公式訪問；10月26日(水) (ガバナー補佐事前訪問；9月28日(水))
- ◎地区大会；10月15・16日(土・日)、ホスト…軽井沢RC、会場…軽井沢プリンスホテル・ウエスト
- ◎中信第一グループIM・会員セミナー；11月20日(日)、ホスト…松本東RC、会場…ホテルブエナビスタ
- ◎当クラブ会員状況；正会員21名(内女性3名)
- ◎取引銀行；松本信用金庫 本町支店
- ◎事務局員(浅川節子)勤務時間；月～金10:00～16:00(第1・2水 夜間例会15:00～21:00)

幹事報告

藤田幹事

- ①望月宗敬 直前ガバナー任期満了のお知らせ。
6月30日でガバナーを任期満了いたしました。引続き地区事務所内にて直前ガバナー事務所を運営。
- ②地区補助金説明会のご案内。
日時…7月24日(日)14:00～16:00。場所…松本市松本大学。参加依頼…会長・補助金プロジェクト担当者など複数名
- ③RLI Part ①開催のご案内。
日時…7月31日(日)9:30～17:15。場所…塩尻市市民交流センターえんぱーく。出席者…宮坂 会長エレクト。
- ④本日例会終了後、同会場にて定例理事会開催。
- ⑤各RC例会変更のお知らせ。
[松本空港RC]7月11日(月)移動例会(夜間例会；青少年交換留学生送別会)、7月18日(月)休会(法定休日)、7月25日(月)移動例会(公開例会；7/20講演会15:00～)／[松本RC]7月14日(木)移動例会(夜間例会；情報集会)／[塩尻RC]7月29日(金)移動例会(7/31小坂田公園)、8月12日(金)休会(クラブ指定)、8月19日(金)移動例会(早朝例会；ボッチ高原展望台)／[松本西南RC]7月20日(水)移動例会(夜間例会；情報集会)

配布資料

ガバナー月信ファイル、ガバナー月信No.1、幹事報告、昨年度会報No.43・44・45。

出席報告

中島クラブ管理副委員長
会員総数 21名(内出席規定適用免除欠席者0名)
本日の欠席者5名 出席率 76.19%
前々回(6/14)修正欠席者1名 出席率 95.24%

ニコニコボックス報告 中島クラブ管理副委員長

会員誕生祝・皆出席表彰 ◇会員誕生祝・皆出席表彰。

ショックでコメントが出ません。宮澤君

会員誕生祝 ◇いよいよ暑くなりましたネ。新会長・幹事、頑張ってください。西川君

その他のコメント ◇はじめての点鐘です。よろしくお願いします。西牧君 ◇新年度、幹事できます

か。よろしくお願いします。藤田君 ◇西牧年度の船出をお祝いたします。征矢君 ◇西牧会長、藤田幹事、1年間よろしくお願いします。丸山君 ◇西牧丸の門出。1年よろしくお願いします。上條君 ◇西牧年度のスタートを祝う。大久保君 ◇新年度のスタート。よろしくお願いします。内藤君 ◇新年度の役員の皆様、今日からスタートですね。どうぞよろしくお願いします。井筒君 ◇西牧会長、藤田幹事、1年間よろしくお願いします。中島君 ◇西牧年度の成功を祈ります。火を水が制した。塚本君 ◇新年度となり、私も入会1年経ちました。ようやくロータリーの流れがなんとなく解ってきましたが、まだまだ不勉強です。新役員の方々のご検討をお祈りいたします。山崎君

なんとなく ◇櫻井君

～ プログラム ～

《新役員挨拶》



*藤田ひろ子 幹事

「幹事就任にあたり」

この度、幹事という大役をおおせつかりました。創立以来20数年RCに育ててもらいましたが、この年になって「幹事をまだやってないでしょ」と

言われ、お受けしても十分に出来るか不安でしたが、西牧会長エレクトから懇願されましたので、これまで幹事をやられた先輩諸氏も立派に務められたのを見て、私でも何とかかなかなとお受けすることにしました。

少し心配なのは、今期から例会日が火曜日から水曜日に変更となった事です。会員の皆様も同じと思いますが創立以来、火曜日の例会に合わせて仕事を調整してきましたので水曜日に変更になりますと、ちょっと戸惑いがでます。しかも今期の地区大会は軽井沢ということですので、仕事も調整しなければならいでしょう。私は経営、お金の事、感覚ゼロで、数字も満足に読めませんのに、幹事の初仕事はプログラムを作る事と予算立てでした。今まで予算は人頼みでしたし、毎年幹事さんは苦勞されてきたのだと思いましたが、赤字予算なのです。会員を増やして無駄をなくして、ニコニコの喜投をお願いするだけで良いのでしょうか。今期唯一の救いは、西牧会長が目覚めてやる気を出してくれていますので、足を引っ張らないようにしますが、会員みなさまのサポート、ご協力をお願い致します。

*宮澤 徹 クラブ管理委員長



クラブ及び例会の適切・効果的な運営に心がける。ロータリーに関する情報と、R Iの最新情報を提供する。コメントを通して相互のコミュニケーションの場とする。

例会出席率の向上を会員に働きかける。

*柴田博康 会員増強組織委員長



○会員増強、会員選考、職業分類

会員増強は非常に大切な活動の1つです。積極的に活動し、2名の増員を実現する。3月22日例会において今年度の活動

状況进行评估し、ディスカッションを実施する。皆さまのご協力とご理解をよろしくお願い致します。

○家族、親睦活動

会員及び家族の友好を深める企画を計画し、多くの方に参加していただく。会員候補者をゲストに招き、講演をお願いする。

《ロータリーの変化》(2016年規定審議会より)

○求められるクラブの自主性

例会；少なくとも月2回以上の例会を行う限り、開催頻度、例会の定義に関する裁量はクラブが持つ従来型クラブとEクラブに区別をなくし、多様な方法での例会開催が可能となる

会員身分；職業上及び地域社会でよい評判を受けており、地域社会及び世界において奉仕する意欲のある人

○進むIOT対応

ロータリアン・クラブ支援業務の維持・強化

人頭分担金；2017-2018年度より3年度、毎年4ドル追加増額し2019-2020年度には68ドルとする

○会員増強・ポリオ撲滅が組織の最優先事項

常設委員会；会員増強の常設委員会を設置

選択肢；ローターアクトが同時にロータリークラブの正会員となることを認め、若いリーダーの入会への道を開ける

*西川禎人 クラブ広報委員長



クラブ広報委員会は雑誌、会報、広報と幅広い業務を担当いたします。

副委員長は井筒さん、委員は櫻井さんと強力な布陣であります。基本方

針・目標・理念はロータリー活動をロータリーの友及びクラブ会報を通じて、適切な情報を提供し、会員や地域社会から活動への共感を得られるように努めるであります。

事業活動計画の1は、ロータリーの友の内容を紹介し、ロータリーの友への投稿を推奨することです。ロータリーの友は毎月発行されますので、雑誌評論は毎月が原則ですがプログラムの関係で今年度7回を予定しております。

2は、例会の内容記録をクラブ会報に掲載、発行することです。会報は創立時には、外注で印刷をお願いしましたが、CPで会報が作成できるようになり浅川さんが担当してくれております。会報の配布先は 岡山城RC、岐阜城RC、ガバナー補佐で、ガバナー補佐にはメールで送っています。

ロータリーでは、スピーチする時には原稿を書いてきてそれを読むことになっています。これは伝える内容をしっかり吟味してくること、脱線しないようにすること、時間を守るためであります。したがって本来ですと原稿は例会時に集まることとなります。しかし原稿のない人もいようので、会報を作成するときには問題になります。原稿の作成はパソコンで作成した場合には、事務局へメールで頂けば手間が省けますのでよろしくお願いします。

3は、クラブの活動状況等の情報をホームページで広報することです。クラブの活動状況等の情報をホームページで広報することは、事務局が随時やっておりますし、会報もホームページに各号が載っております。

4は、IT化への協力を求めることです。IT化への協力を求めることは、先ほどの会報原稿をメールで送って頂くこと、例会欠席者にメールで幹事報告を送ることを更に進めていきます。

外部マスコミに対する広報は、イベントの取材要請だけでなく、こちらで原稿を書き、写真と共に新聞社等に送れば掲載の機会が増えるものと思います。

善行者表彰は、当クラブでは途中から該当者を見つけたのが困難となり、職業奉仕優秀功労者として、会員等の社員となりましたが、本来の趣旨ではないとして中止となりました。先日もあるRCで善行者の表彰を新聞記事としてみましたので、対外PRとして使える事業かもしれません。事業をもう一度考えてみるのもいいかもしれません。

*内藤玄雄 奉仕プロジェクト委員長



地区の職業奉仕委員会の方針は「良い仕事をしよう、良い会社を作ろう、奉仕の理念の普及を図り、職業を通して社会貢献のできる人を増やそう」と

いうものです。

種々の職業への理解と尊重を深めるために、職場見学を行います。職業倫理に目覚めた人を育成するため、松本大学における、地区の出前講座に協力します。会長の事業計画のひとつである、ある、松本少年刑務所受刑者の、社会復帰に役立つための講話の実施の、準備をします。

高い志を持って社会に尽くす仕事をするということが、奉仕の理念であることを、ロータリアンとして提唱したいと思います。

* 田内正一 国際奉仕委員長

この地区に住む外国人及び外国人観光客に対する医療の実態を調査し、問題点の抽出とその対策を研究提言する。

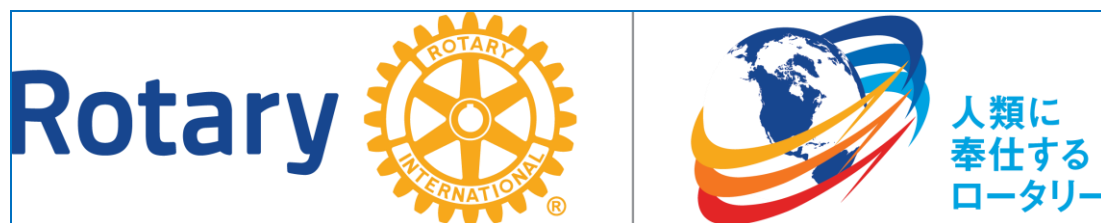
ロータリー財団を学習する（例会利用）。寄付の種類などについて確認し、要請する・財団の活動（寄付の使途など）について確認する。

米山記念奨学会を学習する（例会利用）。仕組みとその成果について確認する。

点 鐘 20:00

西牧会長

[写真；西川]



* 国際ロータリー会長；
ジョンF. ジャーム君
(米国・テネシー州；
チャタヌーガRC)



* 2016-17年度
国際ロータリーテーマ；
人類に奉仕するロータリー
～ Rotary Serving
Humanity～

ジョン F. ジャーム国際ロータリー会長は、2016-17年度のテーマとして「人類に奉仕するロータリー」を選びました。社会貢献への熱意をもつ職業人が集うロータリー独自の力を生かせば、大きな目標も達成できる、とするジャーム会長。「世界でもっと大きな『よいこと』をする推進力となるために、固い決意でポリオ撲滅を成し遂げ、ロータリーをさらに前進させながら、これまでの成功をバネに飛躍する 때가来たのです」と述べています。

ロータリーのイメージ向上だけが会員増強の方法ではない、とジョンF会長。「ロータリーがさらに前進するには、意欲と思いやりと知恵にあふれた人たちがもっと必要です。若い人たち、退職後間もない人たち、現役で仕事している人たちが皆、ロータリーに入会して活動したいと感じるような、柔軟性のあるクラブが必要なのです」

* 国際ロータリー
第2600地区ガバナー；
原 拓男 君 (佐久RC)



* 2016-17年度地区標語；
～ Basic&New！～
* 2016-17年度行動指針；
「長所を認め合い
絆を深めよう」

地区の標語を「Basic and New」といたしました。そして、私たちがロータリーを通じて学んだ多くの事の中で、最も大切ながら最もシンプルな事、それはロータリー全体の発展を望むなら全員が同じ方向に進まなければならないと言うことです。全員が同じ方向に進み「We Serve」にすれば、次は「I Serve」に発展していくと思います。また「四つのテスト」はそれぞれ重要な事ですが、私は三番目の「好意と友情を深めるか」を一番大切にしています。友情を深めクラブ内に融和がなければ同じ方向に進む事は出来ません。その意味で地区行動指針を「長所を認め合い絆を深めよう」といたします。第2600地区2,000名のロータリアンが絆を深め同じ方向に進む時のパワーは、まさに「人類に奉仕するロータリー」となるでしょう。

会員の皆様のご理解とご協力をよろしく御願致します。